

北九州市立河内自転車貸出し施設指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	公益社団法人北九州市シルバー人材センター	特定非営利活動法人 I-D0																																																						
1 指定管理者としての適性について	<p>(1) 施設の管理運営(指定管理業務)に対する理念、基本方針</p> <p>・「お客様第一主義」の理念のもと、「市民の健康づくり」の増進に寄与し、施設の設置目的であるスポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、利用者の満足度の高い「自転車貸出し施設」の実現を目指します。</p> <p>基本方針は、「施設の有効性の担保」「施設の効率性の追求」「施設の適正管理の確立」とします。</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <p>・豊富な経験と能力を持つ3,000人の会員と統括業務を担う実務経験を重ねた事務局体制により、良好かつ安定的な施設運営を行います。</p> <p>・当センターは「高齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づき設立された公益社団法人であり、公共、民間からの事業収入、市などからの補助金及び会員の会費収入で健全な財政運営を行うとともにその運営状況はオープンにされています。</p> <p>(3) 実績や経験など</p> <p>・自転車貸出し施設については、設置以来29年余りの運営経験があり、平成29年度利用者アンケートでは97.2%の利用者が係員の対応に満足されているとの回答を得ています。</p> <p>・自転車貸出し施設の他、駐輪場22箇所、自転車保管所8箇所、駐車場2箇所の管理運営に携わっています。</p>	<p>(1) 施設の管理運営(指定管理業務)に対する理念、基本方針</p> <p>北九州市立自転車駐車場の管理運営方針は、北九州自転車利用環境計画及び自転車活用推進法等々関係法令を遵守し、民間非営利セクターの立場から多様化する市民ニーズに効果的・効率的に対応し公共性・公平性に優れた「安全で快適な自転車の利用環境」を整えることで、経費の節減と市民サービス向上を同時に実現することが可能だと考えています。具体的には、次の3項目を重点的に実施して行きます。</p> <p>① 安全・安心で快適な自転車の利用環境を整えた貸出し施設の管理運営</p> <p>② 子どもから障がい者まで楽しめる新たな魅力づくり</p> <p>③ 官民連携した「自転車活用推進計画」への取組みの強化</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <p>当法人は、自転車駐車場及びシェアバイク事業に精通した職員(社員9名・パート職員54名)が従事し、各事業所間のジョブシェア制を導入しています。一方、財産基盤については「営業収入と営業支出」は毎年ほぼバランスしており当法人の累計損益も68,292千円を計上しており安定しています。</p> <p>(3) 実績や経験など</p> <p>当法人は、公の施設の指定管理業務が「北九州交通公園、福岡市天神地区自転車駐車場」など7ヶ所、類似の駐輪場を7ヶ所経営しています。また、地域の方や、企業、行政、大学等と連携した協働のまちづくりにも積極的に取り組んでいます。</p>																																																						
2 管理運営計画の適確性	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み</p> <p>○ファミリー向けにオリエンテーリングを活用した事業の実施</p> <p>○健康マイレージ事業参加等による利用者層の拡大</p> <p>○「わらべの日」事業参加によるリピーターの増加</p> <p>○「皿倉山健康ウォーク」等イベント開催時に施設PR強化</p> <p>○自転車貸出し施設周辺に目立つのぼりを設置して施設PR など</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1" data-bbox="291 1077 873 1133"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用台数</td> <td>3,800台</td> <td>3,900台</td> <td>4,000台</td> <td>4,100台</td> <td>4,200台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 利用者の満足度</p> <p>お客様第一主義をモットーに利用者の満足度向上のため、「感謝の心が伝わる対応」「良好な環境づくりへの対応」に努めるとともに、「ご意見箱」の設置により、お客様の声をお聞きし、その声に真摯に対応することで利用者に満足していただける施設を目指します。</p> <p>【数値目標】利用者アンケート満足度</p> <table border="1" data-bbox="291 1308 873 1388"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設の満足度</td> <td>90.0%</td> <td>90.0%</td> <td>90.0%</td> <td>90.0%</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td>係員の対応</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	利用台数	3,800台	3,900台	4,000台	4,100台	4,200台	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	施設の満足度	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	係員の対応	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み</p> <p>本提案では、サイクリングで河内貯水池周辺の魅力を楽しむことができるよう「フォトスポットやサイクリストの休憩スポット設置」、家族やグループで楽しめるイベント(スタンプラリーやバーベキュー)などを行い、サイクルツーリズムの促進などに資する施設の管理運営が実現できると考えています。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1" data-bbox="1232 1037 1814 1093"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用台数</td> <td>3,470台</td> <td>3,570台</td> <td>3,670台</td> <td>3,780台</td> <td>3,890台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 利用者の満足度</p> <p>本提案では、サイクリングで河内貯水池周辺の魅力を楽しむことができるよう「フォトスポットやサイクリストの休憩スポット設置」、家族やグループで楽しめるイベント(スタンプラリーやバーベキュー)などを行い、サイクルツーリズムの促進などに資する施設の管理運営が実現できると考えています。</p> <p>【数値目標】利用者アンケート満足度</p> <table border="1" data-bbox="1232 1308 1814 1364"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>係員の対応</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> <td>95.0%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	利用台数	3,470台	3,570台	3,670台	3,780台	3,890台	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	係員の対応	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%
年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度																																																			
利用台数	3,800台	3,900台	4,000台	4,100台	4,200台																																																			
年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度																																																			
施設の満足度	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%																																																			
係員の対応	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%																																																			
年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度																																																			
利用台数	3,470台	3,570台	3,670台	3,780台	3,890台																																																			
年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度																																																			
係員の対応	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%																																																			

2 管理運営計画の適確性	【効率性】に関する取組み	<p>(3) 指定管理料</p> <p>人件費の抑制、競争入札の徹底、当センター所属会員の活用で経費の削減の徹底を追求した指定管理料を積算しています。また、利用者の増加や利便性を高める取組により収入増加に繋がっていきます。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営費(千円)</td> <td>2,695</td> <td>2,695</td> <td>2,695</td> <td>2,695</td> <td>2,695</td> </tr> </tbody> </table>	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	管理運営費(千円)	2,695	2,695	2,695	2,695	2,695	<p>(3) 指定管理料及び収入</p> <p>昨年度までの指定管理業務による実績を十分に分析し、比較・検討を重ねた結果、単年度上限額の年間2%程度の削減が可能と考え、次に示す数値目標額を定めることと致します。一方収入では、新たなサービスを提供することで、最低でも毎年3%程度の利用増進を実現することが可能と考えています。</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営費(千円)</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> </tr> </tbody> </table>	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	管理運営費(千円)	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650
		年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度																				
	管理運営費(千円)	2,695	2,695	2,695	2,695	2,695																					
	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度																					
管理運営費(千円)	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650																						
<p>(4) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>当センターの配分金(管理員の対価)は、従来から福岡県下の最低賃金を基準とした算定を行っており、人件費は十分低く設定されています。また、当施設の長い管理運営経験から収支計画は実現可能なものになっていると自負しています。</p>	<p>(4) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>当法人は、公の施設「北九州市立交通公園・交通安全センター」の指定管理者業務と同様の施設「門司港レンタサイクル施設」の管理運営を適正に行っており、収支計画の妥当性及び遂行能力においても高い評価を得ています。このような経験と実績を活かし、本提案の「北九州市立自転車貸出し施設」においても、過去の実績の分析や見直しを行い、これ迄の経験やノウハウにより確実に実現可能な提案と業務の遂行に努めて行けると確信しています。</p>																										
【適正性】に関する取組み	<p>(5) 管理運営体制など</p> <ul style="list-style-type: none"> ○管理責任者を業務第二課長とし、兼任職員1名を置き、現場との緊密な連携体制を整えます。 ○現地管理員のうち1名を現場責任者(リーダー)とし、事務局との連携・調整、他の就業会員の研修・指導等の業務管理を行います。 	<p>(5) 管理運営体制など</p> <p>当法人では、利用者に安全・安心な管理運営サービスを提供するため管理体制の強化に重点を置き、施設管理員の上層部に施設管理責任者を配置し、統括責任者の業務をサポートすることで運営業務の円滑な処理と利用者へのサービス向上に努めています。</p>																									
	<p>(6) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>管理員に対して、就業前研修において、市立「自転車貸出し施設」であることの趣旨を習得させ、「お客様第一主義」としての接遇と平等的取り扱いとの同時達成を常に意識するよう徹底いたします。</p> <p>施設内やサイクリングロードの見回りを随時行うとともに、消防・警察・市・当センター事務局への通報・連絡系統図を施設内に掲示し、日常の安全対策・危機管理に適切に対応いたします。</p>	<p>(6) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>自転車利用者の視点に立った管理運営を行うことで、公共性・公平性に優れた「安全で快適な自転車の利用環境」を整え、利用者へのサービス向上へつなげていきます。</p> <p>また、管理運営を実施するにあたり個人情報の取扱には「北九州市個人情報保護条例」を遵守し、業務における利用者等の個人情報の取扱を詳細にわたり規定し、職員研修などを通して周知致します。</p>																									